

福祉サービス第三者評価結果報告書

①第三者評価機関名

社会福祉法人 和歌山県社会福祉協議会

②評価対象事業所

名称： ポップ保育園	種別： 保育所
代表者氏名 園長 林 千代美	定員（利用人数）： 90名
所在地： 和歌山県有田郡広川町大字山本江上1521番地4	
TEL： 0737-62-5105	HP： http://poppoen.sakura.ne.jp
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成11年7月1日	
経営法人・設置主体（法人名等）： 社会福祉法人ささゆり福祉会	
職員数	常勤職員 19名 非常勤職員 8名
専門職員	(保育士) 22名
	(栄養士) 1名
	(調理師) 2名
施設・設備の概要	(居室数)
	2歳未満児 1室、定員24名、面積78.62㎡ 2歳以上児 4室、定員75名、面積285.36㎡
	(設備等) 机、椅子、ロッカー、滑り台、ベッド、積み木、ままごと、ブロック、電車セット、ゲーム、制作ゲームセット、空気清浄器

③理念・基本方針

理念 児童福祉法に基づき乳幼児の保育を行います。 「児童憲章」「子どもの権利条約」に基づいて保育します。 <ul style="list-style-type: none">子どもも大人も、心開ける保育を目指します。子どもたちの身体と心に生きる力がみなぎる保育園を目指します。
基本方針 <u>心身ともに健やかな子ども。</u> <ul style="list-style-type: none">「食べることは生きること」を合い言葉に、しっかり食べ、食に対する興味を育てる。

- ・安定した環境（人的・物的）の中で、日々の生活や遊びが展開できる保育環境をつくる。
- ・生活に必要な事を、子どもの発達年齢に即して身につける。

仲間とともに協同し、仲間の中で考え、自分の思いを伝えられる子ども。

- ・豊かな人間関係を構築する中で、情緒の安定と人に対する信頼感と愛情を育てる。
- ・仲間の中で自分を発見し、自分を認め、自己肯定感を育てる。

様々な環境の中で（人的・物的）遊びこむことで豊かな感性と創造性を身につける子ども。

- ・周りの様々な環境に積極的に働きかけ、探究心や考える力を育てる。
- ・五感を使って感じたことを、自分らしく表現出来る力を育てる。

知的好奇心を引き出し、遊びを豊かにし、日々の生活を十分に楽しむ子ども。

- ・「なに？」「なぜ？」を言える子ども、自分の思ったことを自分の言葉で話せる言葉の豊かさを育てる。

④施設・事業所の特徴的な取組

菜園活動に努め、和食を中心とした食育に取り組んでいる。
多様な保育ニーズに対応した取り組み（0歳児・一時・休日・障がい児・学童保育、子育て支援事業）が行われている。

⑤第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年3月7日（契約日） ～ 平成28年4月1日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（平成 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

- ①四季の移り変わりを肌で感じとれる自然環境に恵まれた保育園で、0歳児保育・一時・休日・障がい児保育など多様な保護者のニーズに対応するなど、柔軟性を持った保育体制を整備し取り組んでいる。
- ②「食べることは生きること」を合言葉に、地域の協力を得て農作物を栽培し、和食を中心とした給食や、手作りのおやつなどを基本にした食育に取り組んでいる。
- ③毎朝、リズムを取り入れた体操で、心身ともに目覚めて保育活動をスタートさせている。また、園の高台にある「ポッポの丘」の芝生園庭で元気に遊び回れる環境が整備され、健全な身体づくりに取り組んでいる。
- ④人的、物的の両面に配慮した遊びの中で、心豊かな人間性や感性、創造性等を育む保育が実施されている。
- ⑤避難訓練を毎月1回定期的に実施し、様々な時間帯や職員にも事前予告をしない等、訓練方法にも工夫を凝らし、実践的な取り組みが行われている。

◇改善を求められる点

①特に子どもの保育を重視した保育に努めているため、全体的に規準、規程などに不備な面がみられる。保育理念、基本方針等に基づいた標準的な実施方法の文書化、子どもの健康管理について年間を通じて計画的に取り組むための保健計画の整備、食中毒発生時の対応マニュアル等の整備が望まれる。

②経営や保育サービスに関しては一定の見通しのもと行われているが、ビジョンを明確にし、中・長期計画と収支計画の策定が望まれる。併せて、中・長期計画を踏まえた各年度の事業計画の策定を期待したい。

③関係機関、団体等との連絡網を整備し、園内に掲示するなど職員間での共有化への取り組みを期待したい。

⑦第三者評価結果に対する施設・事業者のコメント

上記に指摘された点（実践等を文章化し系統的に評価、反省をし、次への目標を明文化していくことやマニュアル作り、ビジョンを見据えそのための中長期の計画立案など）初めて第三者評価に取り組んだことで、園としての弱点を知ることができた。

また、子どもを真ん中にした保護者との子育て連携や、人の発達を保育の柱としている点や保育体制への柔軟な取り組みなどに高い評価を受けたことが、保育の方向性を定め、より質の高い保育をめざしていくことへの励みになった。

保育士の笑顔への評価もうけ、人間だけが持っている笑顔の獲得を、愛着・信頼・寄り添いを軸とした中で、子どもの笑顔あふれる保育園をめざしていきたい。

その点においても第三者評価を受けたことが、これからの保育園経営や方向性を見つめていく上で、大変貴重な経験になった。若い保育士が大半を占める中で上記の評価は、保育の面で向上心をより高める結果になった。

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

I-1-(1) 理念、基本方針が確立されている。

I-1-(1)-① 理念が明文化されている。

【判断基準】

- a) 法人・保育所の理念、保育理念を明文化しており、法人と保育所の使命・役割を反映している。
- b) 法人・保育所の理念、保育理念を明文化しているが、法人と保育所の使命・役割の反映が十分ではない。
- c) 法人・保育所の理念、保育理念を明文化していない。

a

理念は子どもの最善の利益及び、福祉の増進の両面に考慮し、子どもや地域社会に向けた使命、役割、目指す方向など解り易く伝えることを前提として明文化している。

I-1-(1)-② 理念に基づく基本方針が明文化されている。

【判断基準】

- a) 法人・保育所の理念・保育理念に基づく基本方針を明文化しており、その内容が適切である。
- b) 法人・保育所の理念・保育理念に基づく基本方針を明文化しているが、その内容が十分ではない。
- c) 法人・保育所の理念・保育理念に基づく基本方針を明文化していない。

a

保育に関する基本方針が具体的に明文化されており、保育所理念との整合性が確保されている。

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
I-1-(2) 理念や基本方針が周知されている。		
<p>I-1-(2)-① 理念や基本方針が職員に周知されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を職員に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。</p> <p>b) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を職員に配布しているが、理解を促すための取組が十分ではない。</p> <p>c) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を職員に配布していない。</p>	b	<p>理念や基本方針を文書にして、入社時に職員へ説明すると共に、職員会議等でも周知に努めているが、十分とは言えない。職員がより理解を深められるよう工夫を期待したい。</p>
<p>I-1-(2)-② 理念や基本方針が利用者等に周知されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。</p> <p>b) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布しているが、理解を促すための取組が十分ではない。</p> <p>c) 法人・保育所の理念、保育理念や基本方針を保護者や地域の住民、関係機関等に配布していない。</p>	a	<p>利用者等に向けホームページ等で理念や基本方針の周知に努めると共に、保護者総会や、クラス懇談会などでも周知に努めている。また、地域の「ふるさと祭り」等の行事に参加し、住民に保育内容を理解してもらえるよう取り組んでいる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
I-2 事業計画の策定		
I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
I-2-(1)-① 中・長期計画が策定されている。		
<p>【判断基準】</p> <p>a) 経営や保育・保育サービスに関する、中・長期計画及び中・長期の収支計画を策定している。</p> <p>b) 経営や保育・保育サービスに関する、中・長期の計画を策定している。</p> <p>c) 経営や保育・保育サービスに関する、中・長期計画も中・長期の収支計画のどちらも策定していない。</p>	c	<p>経営に関しては一定の見通しに基づき実施されているが、中・長期の事業計画及び収支計画は策定されていない。保育の更なる充実、課題の解決、地域ニーズに基づいた保育サービスの実施等を含めたビジョンを明確にし、それを達成するための具体的な中・長期計画と収支計画の策定が望まれる。</p>
I-2-(1)-② 中・長期計画を踏まえた事業計画が策定されている。		
<p>【判断基準】</p> <p>a) 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容及び中・長期の収支計画の内容を反映して策定されている。</p> <p>b) 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容または中・長期の収支計画の内容のどちらかのみを反映させている。</p> <p>c) 各年度の事業計画は、中・長期計画の内容も中・長期の収支計画の内容も反映していない。</p>	c	<p>事業計画は策定されているが、中・長期の事業及び収支計画が作成されていない。中・長期の事業及び収支計画の内容を各年度の事業計画に反映し、且つ単年度における事業内容が具体的で、実行可能な計画となるような策定が望まれる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
I-2-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
<p>I-2-(2)-① 事業計画の策定が組織的に行われている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 各計画が、職員等の参画のもとで策定されるとともに、実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われている。</p> <p>b) 各計画が、職員等の参画のもとで策定されているが、実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われていない。</p> <p>c) 各計画が、職員等の参画のもとで策定されていない。</p>	b	<p>事業計画は組織として策定されている。今後は計画の評価、見直しの時期などを定め、達成状況を評価し次年度の計画に反映されることを期待したい。</p>
<p>I-2-(2)-② 事業計画が職員に周知されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 事業計画を職員に配布して周知をはかるとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。</p> <p>b) 事業計画を職員に配布して周知をはかっているが、理解を促すための取組が十分ではない。</p> <p>c) 事業計画を職員に配布していない。</p>	b	<p>事業計画を達成させるには職員が良く理解していることが不可欠であるため、全職員に対して事業計画の進捗状況を報告、確認し、継続的な取り組みを期待したい。</p>
<p>I-2-(2)-③ 事業計画が利用者等に周知されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 各計画を保護者等に配布するとともに、十分な理解を促すための取組を行っている。</p> <p>b) 各計画を保護者等に配布しているが、理解を促すための取組が十分ではない。</p> <p>c) 各計画を保護者等に配布していない。</p>	b	<p>保護者に事業計画をわかりやすく説明するため計画を簡潔にまとめる等、計画の意図が理解されるよう工夫を期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
I-3 管理者の責任とリーダーシップ		
I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
<p>I-3-(1)-① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう積極的に取り組んでいる。</p> <p>b) 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにし、理解されるよう取り組んでいるが、十分ではない。</p> <p>c) 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して明らかにしていない。</p>	b	施設長の役割や責任について、会議や研修などの機会を通じて組織内に充分伝わり理解が得られるよう、取り組みを期待したい。
<p>I-3-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するために積極的な取組を行っている。</p> <p>b) 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 施設長自ら、遵守すべき法令等を正しく理解するための取組は行っていない。</p>	b	基本的な保育に関連する法令に加え、労働、防災、環境などを含めリスト化する等、遵守すべき法令の理解を深める工夫を期待したい。

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
<p>I-3-(2)-① 質の向上に意欲を持ちその取組に指導力を発揮している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 施設長は、保育の質の向上に意欲を持ち、組織としての取組に十分な指導力を発揮している。</p> <p>b) 施設長は、保育の質の向上に意欲を持ち、組織としての取組に指導力を発揮しているが、十分ではない。</p> <p>c) 施設長は、保育の質の向上に関する組織の取組について指導力を発揮していない。</p>	b	<p>施設長は、子どもの気持ちを汲み取る大切さや職員の質が、日々の保育を心豊かなものにし、職員の士気向上の醸成に繋がることを重要に捉え、指導力を発揮しているが十分とは言えない。比較的保育歴の浅い保育士の多い職場である等園の状況に応じ指導力を発揮し、質向上に取り組みられるよう期待したい。</p>
<p>I-3-(2)-② 経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 施設長は、経営や業務の効率化と改善に向けた取組に十分な指導力を発揮している。</p> <p>b) 施設長は、経営や業務の効率化と改善に向けた取組に指導力を発揮しているが、十分ではない。</p> <p>c) 施設長は、経営や業務の効率化と改善に向けた取組について指導力を発揮していない。</p>	b	<p>施設長は、理念や基本方針の実現に向けて、人事、財務等各々の視点から検証し、効率化と改善に向けた具体的な取り組みに指導力を発揮することが望まれる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 経営状況の把握

Ⅱ-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。

<p>Ⅱ-1-(1)-① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 事業経営をとりまく環境を的確に把握するための取組を行っている。</p> <p>b) 事業経営をとりまく環境を的確に把握するための取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 事業経営をとりまく環境を把握するための取組を行っていない。</p>	<p>b</p>	<p>組織として出生数の把握や子どもを取り巻く現状等について経営分析は行われているが、中・長期計画や各年度の事業計画に反映されることが望まれる。</p>
<p>Ⅱ-1-(1)-② 経営状況を分析して改善すべき課題を発見する取組を行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 経営状況を分析して課題を発見するとともに、改善に向けた取組を行っている。</p> <p>b) 経営状況を分析して課題を発見する取組を行っているが、改善に向けた取組を行っていない。</p> <p>c) 経営状況を分析して課題を発見する取組を行っていない。</p>	<p>c</p>	<p>経営状況の把握や分析のための方法を組織として確立し、改善にむけた取り組みが行われることを期待したい。</p>
<p>Ⅱ-1-(1)-③ 外部監査が実施されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 外部監査を実施しており、その結果に基づいた経営改善を実施している。</p> <p>b) 外部監査を実施しているが、その結果に基づいた経営改善が十分ではない。</p> <p>c) 外部監査を実施していない。</p>	<p>c</p>	<p>事業規模等を鑑み外部監査を行うなど、法人運営の透明性の確保に向けての取り組みが望まれる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>II-2 人材の確保・養成</p>		
<p>II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。</p>		
<p>II-2-(1)-① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 目標とする保育の質を確保するための、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立しており、それに基づいた人事管理が実施されている。</p> <p>b) 目標とする保育の質を確保するための、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立しているが、それに基づいた人事管理が十分ではない。</p> <p>c) 目標とする保育の質を確保するための、必要な人材や人員体制に関する具体的なプランが確立していない。</p>	<p>c</p>	<p>保育の質の確保のため、入所園児等の状態を考え次年度の保育士確保等を実施しているが、基本方針や各計画を実現するために必要な人員体制について、組織として具体的なプランの作成を期待したい。</p>
<p>II-2-(1)-② 人事考課が客観的な基準に基づいて行われている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 客観的な基準に基づき、定期的な人事考課を実施している。</p> <p>b) 定期的な人事考課を実施しているが、客観的な基準に基づいて行われていない。</p> <p>c) 定期的な人事考課を実施していない。</p>	<p>b</p>	<p>職員との面接時に期待している仕事内容や求められる能力について明確に示す等により、客観的な評価の基準を明確化し人事考課されるよう期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p>		
<p>Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 職員の就業状況や意向を定期的に把握し、必要があれば改善する仕組みが構築されている。</p> <p>b) 職員の就業状況や意向を定期的に把握する仕組みはあるが、改善する仕組みの構築が十分ではない。</p> <p>c) 職員の就業状況や意向を把握する仕組みがない。</p>	<p>a</p>	<p>施設発足時から労働組合が作られており、職員の就業状況や意向を把握し、改善する体制ができている。</p>
<p>Ⅱ-2-(2)-② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 職員の福利厚生や健康を維持するための取組を実施している。</p> <p>b) 職員の福利厚生や健康を維持するための取組を実施しているが、十分ではない。</p> <p>c) 職員の福利厚生や健康を維持するための取組を実施していない。</p>	<p>a</p>	<p>保健管理や衛生環境に留意し、子どもは年2回、職員は年1回健康診断を実施したり、給食に従事する者は毎月検便を実施する他、インフルエンザなど感染症などの予防接種を実施する等、取り組んでいる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p>		
<p>Ⅱ-2-(3)-① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢・研修体制が明示されている。</p> <p>b) 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢・研修体制が明示されているが、十分ではない。</p> <p>c) 組織として職員の教育・研修に関する基本姿勢・研修体制が明示されていない。</p>	<p>a</p>	<p>施設が求める職員の専門性の向上について、積極的に研修が行われると共に、計画表に明示し、具体的、計画的に取り組んでいる。</p>
<p>Ⅱ-2-(3)-② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取組が行われている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 職員一人ひとりについて、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定され、計画に基づいた具体的な取組が行われている。</p> <p>b) 職員一人ひとりについて、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されているが、計画に基づいた具体的な取組が十分に行われていない。</p> <p>c) 職員一人ひとりについて、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されていない。</p>	<p>c</p>	<p>個別の職員に対しての教育・研修計画は策定されていない。これからの課題として一人ひとりの職員の持つ技量等を評価、分析して、その結果に基づいて計画を策定し、実施されることを期待したい。</p>
<p>Ⅱ-2-(3)-③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 研修成果の評価が定期的に行われるとともに、次の研修計画に反映されている。</p> <p>b) 研修成果の評価が定期的に行われているが、次の研修計画に反映されていない。</p> <p>c) 研修成果の評価が定期的に行われていない。</p>	<p>b</p>	<p>研修には積極的に参加しており、研修の成果が保育や園全体に及ぼす影響力等について十分理解している。研修成果を評価・分析し、結果を次の研修に反映されることを期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>Ⅱ-2-(4) 実習生の受入れが適切に行われている。</p>		
<p>Ⅱ-2-(4)-① 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、積極的な取組をしている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 実習生の受入れと育成について基本的な姿勢を明確にした体制を整備し、効果的なプログラムを用意する等、積極的な取組を実施している。</p> <p>b) 実習生の受入れと育成について体制を整備しているが、効果的な育成プログラムが用意されていない等、積極的な取組には至っていない。</p> <p>c) 実習生の受入れと育成について体制を整備しておらず、実習生を受入れていない。</p>	<p>b</p>	<p>実習生は受け入れているが、体制が整備されていないため、受入れに関する意義や方針、連絡窓口、事前説明、オリエンテーションの実施方法などマニュアルの作成が望まれる。</p>

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

II-3 安全管理

II-3-(1) 利用者の安全を確保するための取組が行われている。

II-3-(1)-① 緊急時(事故、感染症の発生時など)における利用者の安全確保のための体制が整備されている。

<p>【判断基準】</p> <p>a) 事故、感染症の発生時などの緊急時に、子どもの安全確保のために、組織として体制を整備し機能している。</p> <p>b) 事故、感染症の発生時などの緊急時に、子どもの安全確保のために、組織として体制を整備しているが、十分に機能していない。</p> <p>c) 事故、感染症の発生時などの緊急時に、子どもの安全確保のために、組織として体制を整備していない。</p>
--

c

感染症マニュアルやその都度の保育体制はできており、保護者に便りや掲示などで知らせているが、急病やケガ、事故、不審者の侵入等緊急時において子どもに関する様々なリスクについて、マニュアルを整備し、全職員に周知する等、体制の整備が望まれる。

II-3-(1)-② 災害時に対する利用者の安全確保のための取組を行っている。

<p>【判断基準】</p> <p>a) 地震、津波、大雪などの災害に対して、子どもの安全確保のための取組を積極的に行っている。</p> <p>b) 地震、津波、大雪などの災害に対して、子どもの安全確保のための取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 地震、津波、大雪などの災害に対して、子どもの安全確保のための取組を行っていない。</p>
--

b

避難訓練は毎月1回、様々な状況を想定し実施している。今後、保育園の立地条件なども考慮し、子どもの安全確保に向け、より重点的な取り組みを期待したい。

II-3-(1)-③ 利用者の安全確保のためにリスクを把握し対策を実行している。

<p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもの安全を脅かす事例を組織として収集し、要因分析と対応策の検討を行い実行している。</p> <p>b) 子どもの安全を脅かす事例を組織として収集しているが、要因分析と対応策の検討が十分ではない。</p> <p>c) 子どもの安全を脅かす事例を組織として収集していない。</p>
--

c

ヒヤリハット事例を収集のうえ有効に活用し、要因分析と対応策の検討が望まれる。また、研修やチェックリストの活用等で職員の危険への気づきを促すための取り組みを期待したい。

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

Ⅱ-4 地域との交流と連携

Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。

<p>Ⅱ-4-(1)-① <u>利用者地域とのかかわりを大切にしている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っている。</p> <p>b) 子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 子どもと地域との交流を広げるための地域への働きかけを行っていない。</p>	<p>b</p>	<p>子どもの身体づくりの一環として散歩を中心とした保育に取り組んでいるため、地域住民との関わりも多い。また、運動会を近くの中学校で行うなど様々な連携ができている。今後は更に支援学校や高齢者施設などとの交流を視野に入れた取り組みを期待したい。</p>
<p>Ⅱ-4-(1)-② <u>事業所が有する機能を地域に還元している。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育所が有する機能を、地域の保護者や子どもに開放・提供する取組を行っている。</p> <p>b) 保育所が有する機能を、地域の保護者や子どもに開放・提供する取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 保育所が有する機能を、地域の保護者や子どもに開放・提供する取組を行っていない。</p>	<p>b</p>	<p>園内の高台にあるログハウスを保護者に開放し自由に利用できるよう配慮したり、図書貸し出しや子育て支援事業により一時保育・休日保育等を行う等、地域住民の要望に応えようと努力している。多様化する地域ニーズに更なる取り組みを期待したい。</p>
<p>Ⅱ-4-(1)-③ <u>ボランティア受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) ボランティアを受入れるに当たり、受入れの意義や方針が全職員に理解され、受入れの担当者も決められている。</p> <p>b) ボランティアを受入れるに当たり、受入れの意義や方針が全職員に理解されているが、受入れの担当者が決められていない。</p> <p>c) ボランティアを受入れるに当たり、受入れの意義や方針が全職員に理解されていない。</p>	<p>c</p>	<p>ボランティアの受け入れは行っているが、受け入れに関する意義、方針を明確化し、登録手続き、ボランティアの配置、事前説明等によるマニュアルの整備が望まれる。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。

<p>Ⅱ-4-(2)-① 必要な社会資源を明確にしている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育所の役割や機能を達成するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示し、その情報が職員間で共有されている。</p> <p>b) 保育所の役割や機能を達成するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示しているが、その情報が職員間で共有されていない。</p> <p>c) 保育所の役割や機能を達成するために必要となる、関係機関・団体の機能や連絡方法を体系的に明示していない。</p>	<p>b</p>	<p>実務面では関係機関との連携は取れているため、福祉事務所や児童相談所、保健所等、体系的にリストを作成すると共に、職員間で共有し、必要な情報を保護者に提供するなどの取り組みが望まれる。</p>
--	----------	---

<p>Ⅱ-4-(2)-② 関係機関等との連携が適切に行われている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 関係機関・団体と定期的な連携の機会を確保し、具体的な課題や事例等の検討を行っている。</p> <p>b) 関係機関・団体と定期的な連携の機会を確保しているが、具体的な課題や事例等の検討は行っていない。</p> <p>c) 関係機関・団体と定期的な連携の機会を確保していない。</p>	<p>b</p>	<p>連携は取れているが、関係機関、団体などの参画により定期的に連絡会を開催する等、ネットワークを有効に活用することにより、保育園のみで解決しづらい課題等の共有化を図り検討できるよう、期待したい。</p>
---	----------	--

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
<p>II-4-(3)-① 地域の福祉ニーズを把握している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 地域の具体的な福祉・子育てニーズを把握するための取組を行っている。</p> <p>b) 地域の具体的な福祉・子育てニーズを把握するための取組を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 地域の具体的な福祉・子育てニーズを把握するための取組を行っていない。</p>	b	<p>子育て支援事業に積極的に取り組んでいるが、社会の変化や保護者のライフスタイルの変化に伴って多様なニーズが生まれているため、積極的なニーズ把握に向け、取り組みを期待したい。</p>
<p>II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズに基づく事業・活動が行われている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 把握した福祉・子育てニーズに基づいた事業・活動の計画があり、実施されている。</p> <p>b) 把握した福祉・子育てニーズに基づいた事業・活動の計画があるが、実施されていない。</p> <p>c) 把握した福祉・子育てニーズに基づいた、事業・活動の計画がない。</p>	b	<p>一時預かり事業や子育て支援の相談事業、週5回施設を開放する等の取り組みはできているが、多様化する福祉、子育てニーズの把握に基づいた更なる取り組みを期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。

Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービスについて共通の理解をもつための取組を行っている。

<p>【判断基準】 a) 一人ひとりの子どもを尊重した保育について基本姿勢が明示され、組織内で共通の理解を持つための取組が行われている。 b) 一人ひとりの子どもを尊重した保育について基本姿勢が明示されているが、組織内で共通の理解を持つための取組は行っていない。 c) 一人ひとりの子どもを尊重した保育について基本姿勢が明示されていない。</p>	a	基本姿勢や行動規範に明示され、保育姿勢などが日々の保育活動の中で示されている。寄り添いの必要な子どもには職員全員が同じ目線で接しており、保護者からの信頼も得ている。
---	---	--

Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。

<p>【判断基準】 a) 子ども・保護者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備し、職員に周知するための取組を行っている。 b) 子ども・保護者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備しているが、職員に周知する取組が十分ではない。 c) 子ども・保護者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備していない。</p>	b	入園当初、ホームページなど様々な場面における写真掲載などについて、アンケートを実施するなどプライバシーの配慮はできているが、規程、マニュアルなどの整備や職員等への周知する取り組みを期待したい。
---	---	--

Ⅲ-1-(2) 利用者満足の上昇に努めている。

Ⅲ-1-(2)-① 利用者満足の上昇を意図した仕組みを整備し、取組を行っている。

<p>【判断基準】 a) 利用者満足を把握する仕組みを整備し、利用者満足の結果を踏まえて、その向上に向けた取組を行っている。 b) 利用者満足を把握する仕組みを整備し、利用者満足の結果を把握しているが、その向上に向けた取組が十分ではない。 c) 利用者満足を把握するための仕組みが整備されていない。</p>	b	連絡ノート、ポップだより、給食だより、各クラスだよりなどを発信し、行事の時に保護者の意見を収集する等、あらゆる機会を通じて把握しているが、組織として定められた仕組みに従って把握し、結果の分析や検討のための会議を開催する等、取り組みを期待したい。
---	---	--

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
Ⅲ-1-(3) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
<p>Ⅲ-1-(3)-① 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保護者が相談したり意見を述べたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境が整備され、そのことを保護者に伝えるための取組が行われている。</p> <p>b) 保護者が相談したり意見を述べたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境が整備されているが、そのことを保護者に伝えるための取組が十分ではない。</p> <p>c) 保護者が相談したり意見を述べたい時に相談方法や相談相手を選択できる環境が整備されていない。</p>	b	<p>毎日の連絡帳の中で保護者の意向を聞いたり、送迎時の対話の中で相談やニーズを聞く等しているが、保護者が相談や意見を述べやすいよう、その方法を解り易く説明した文書を作成し保護者に配布したり、解り易い場所に掲示するなどの工夫を期待したい。</p>
<p>Ⅲ-1-(3)-② 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 苦情解決の仕組みが確立され保護者等に周知する取組が行われているとともに、苦情解決の仕組みが機能している。</p> <p>b) 苦情解決の仕組みが確立され保護者等に周知する取組が行われているが、十分に機能していない。</p> <p>c) 苦情解決の仕組みが確立していない。</p>	b	<p>苦情処理委員会の存在は玄関に掲示し、園内のトラブル等については都度対応し委員会を開いている。苦情解決の仕組みを整理し保護者に配布する等、周知についての工夫を期待したい。</p>
<p>Ⅲ-1-(3)-③ 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保護者からの意見等に対する姿勢に基づく対応マニュアルを整備し、迅速に対応している。</p> <p>b) 保護者からの意見等に対する姿勢に基づく対応マニュアルを整備しているが、迅速に対応していない。</p> <p>c) 保護者からの意見等に対する姿勢に基づく対応マニュアルを整備していない。</p>	c	<p>保護者からの意見等に対して、迅速な対応体制を整えることが保護者からの信頼を高めることに繋がるため、対応マニュアルの整備や職員への周知、対応事例の検討、定期的なマニュアルの見直し等を期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
Ⅲ-2 サービスの質の確保		
Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取組が組織的に行われている。		
<p>Ⅲ-2-(1)-① サービス内容について定期的に評価を行う体制を整備している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育・保育サービスの質について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制が整備され機能している。</p> <p>b) 保育・保育サービスの質について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制が整備されているが、十分に機能していない。</p> <p>c) 保育・保育サービスの質について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を行う体制が整備されていない。</p>	c	定期的な自己評価や第三者評価等を全職員参加により実施し、課題の発見と改善への取り組みを行う等、保育の質向上に結びつけるために今後も期待したい。
<p>Ⅲ-2-(1)-② 評価の結果に基づき組織として取り組むべき課題を明確にし、改善策・改善実施計画を立て実施している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 評価結果を分析し、明確になった園の良さや組織として取り組むべき課題について、改善策や改善実施計画を立て実施している。</p> <p>b) 評価結果を分析し、園の良さや組織として取り組むべき課題を明確にしているが、改善策や改善実施計画を立て実施するまでに至っていない。</p> <p>c) 評価結果を分析し、組織として取り組むべき課題を明確にしていない。</p>	c	評価結果から明確になった課題などについて、職員参画の基で改善策を検討し、実施計画を策定、実施し、改善に結びつけることを期待したい。

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>Ⅲ-2-(2) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。</p> <p>Ⅲ-2-(2)-① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【判断基準】</p> <p>a) 提供する保育について、標準的な実施方法が文書化され、それに基づいた保育が実施されている。</p> <p>b) 提供する保育について、標準的な実施方法が文書化されているが、それに基づいた保育の実施が十分ではない。</p> <p>c) 提供する保育について、標準的な実施方法が文書化されていない。</p> </div>	c	<p>提供する保育について実施方法がポッポだよりや給食だより、各クラスだより、毎日の連絡ノートに示されているが、保育理念や基本方針、保育課程等に基づいた標準的な実施方法を文書化し、実施されることを期待したい。</p>
<p>Ⅲ-2-(2)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【判断基準】</p> <p>a) 標準的な実施方法について定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定め、仕組みに従って検証・見直しを行っている。</p> <p>b) 標準的な実施方法について定期的に検証し、必要な見直しを組織的に実施できるよう仕組みを定めているが、検証・見直しが十分ではない。</p> <p>c) 標準的な実施方法について、組織的な検証・見直しの仕組みを定めず、定期的な検証をしていない。</p> </div>	c	<p>前項により文書化されて標準的な実施方法について、見直しに関する時期や、その方法を組織として定めると共に、職員や保護者等の意見や提案が反映されるような仕組みづくりを期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		
<p>Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われている。</p> <p>【判断基準】 a) 一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録があり、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されている。 b) 一人ひとりの子どもの発達状況、保育目標、生活状況についての記録はあるが、それぞれの子どもに関係する全職員に周知されていない。 c) 一人ひとりの子どもの記録がない。</p>	a	保育日誌、児童表など保育園で定められた記録に関する書類が整備されており、一人ひとりの子どもの発達状況や保育目標、生活状況など記録されると共に、職員に周知されている。
<p>Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。</p> <p>【判断基準】 a) 子どもに関する記録管理について規程が定められ、適切に管理が行われている。 b) 子どもに関する記録管理について規程が定められ管理が行われているが、十分ではない。 c) 子どもに関する記録管理について規程が定められていない。</p>	c	管理はされているが規程が定められていないため、子どもの記録の保管、保存、廃棄等に関する規程の整備が望まれる。
<p>Ⅲ-2-(3)-③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。</p> <p>【判断基準】 a) 一人ひとりの子どもの状況について話し合うためのケース会議を定期的かつ必要に応じて開催している。 b) 一人ひとりの子どもの状況について話し合うためのケース会議を必要に応じて開催しているが、定期的には開催していない。 c) 一人ひとりの子どもの状況について話し合うためのケース会議を開催していない。</p>	b	職員会議などで個々の子どもの状況やカリキュラムの内容等について話し合い、情報の共有に努めている。また、職員会議録は会議中にラインを通し、データ共有が行われている。共有される情報について、担当者や責任者に、または速やかに、伝えるべき情報の分別や、必要な情報が的確に届くよう、決められた方法で伝達されるよう工夫を期待したい。

第三者評価シート・共通基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
Ⅲ-3 サービスの開始・継続		
Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。		
<p>Ⅲ-3-(1)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 利用希望者が園を選択するために必要な情報を積極的に提供している。</p> <p>b) 利用希望者が園を選択するために必要な情報を提供しているが、十分ではない。</p> <p>c) 利用希望者が園を選択するために必要な情報を提供していない。</p>	a	<p>理念や保育・保育サービスを紹介したホームページや、地域の役場等多数の人が手にすることができる場所にパンフレット等を置き情報提供を行っている。また、入園時に、延長保育、休日保育、一時保育等多様なメニューを実施していることなどを保護者に周知している。</p>
<p>Ⅲ-3-(1)-② サービスの開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育・保育サービスの開始にあたり、組織が定める様式に基づき保護者等にわかりやすく説明を行っている。</p> <p>b) 保育・保育サービスの開始にあたり、組織が定める様式に基づき保護者等に説明を行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 保育・保育サービスの開始にあたり、組織が定める様式に基づき保護者等に説明を行っていない。</p>	a	<p>保育・保育サービスの開始しにあたり、入園説明や保護者総会などを通じて保育内容の説明を行う等の取り組みができています。</p>
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		
<p>Ⅲ-3-(2)-① 事業所の変更や家庭への移行などにあたりサービスの継続性に配慮した対応を行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育サービスや保育所の変更等にあたり保育の継続性に配慮している。</p> <p>b) 保育サービスや保育所の変更等にあたり保育の継続性への配慮が、十分ではない。</p> <p>c) 保育サービスや保育所の変更等にあたり保育の継続性に配慮していない。</p>	b	<p>保育所を変更する場合には、移転先の保育所にこれまでの子どもの情報を文書にて知らせている。保育・保育サービス終了時に保護者等に対し、その後の相談方法などについて内容を記載した文書を渡すなど、工夫を期待したい。</p>

第三者評価シート・共通基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
Ⅲ-4 サービス実施計画の策定		
Ⅲ-4-(1) 利用者のアセスメントが行われている。		
<p>Ⅲ-4-(1)-① 定められた手順に従ってアセスメントを行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもや保護者の身体状況や、生活状況等を正確に把握しており、定められた手順に従って計画的なアセスメントを行っている。</p> <p>b) 子どもや保護者の身体状況や、生活状況等を正確に把握しているが、定められた手順に従ってアセスメントを行っているが、十分ではない。</p> <p>c) 子どもや保護者の身体状況や、生活状況等を正確に把握しておらず、アセスメントの手順を定めていない。</p>	b	<p>保護者との懇談会や日々の連絡帳等で担任の保育士だけでなく職員全体で個々の子どもの身体、生活状況等を把握する体制はできている。アセスメントの定期的な見直しの時期と手順を定めて実施するよう期待したい。</p>
Ⅲ-4-(2) 利用者に対するサービス実施計画が策定されている。		
<p>Ⅲ-4-(2)-① サービス実施計画を適切に策定している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子ども一人ひとりに着目した指導計画策定のための体制が確立しており、実際に機能している。</p> <p>b) 子ども一人ひとりに着目した指導計画策定のための体制が確立しているが、十分に機能していない。</p> <p>c) 子ども一人ひとりに着目した指導計画策定のための体制が確立していない。</p>	b	<p>年間指導計画や月間指導計画、週案などが作成され、一人ひとりの発達状況に則した指導計画が作成されている。子ども一人ひとりの具体的なねらいが達成できるよう、より深く柔軟な対応を期待したい。</p>
<p>Ⅲ-4-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 指導計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を組織として定めて実施している。</p> <p>b) 指導計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を組織として定めて実施しているが、十分ではない。</p> <p>c) 指導計画について、実施状況の評価と実施計画の見直しに関する手順を組織として定めて実施していない。</p>	b	<p>毎月のカリキュラムの評価、見直しを行う時期や記録の方法等を組織として明確にすると共に、職員全体で取り組むことを期待したい。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-1 保育所保育の基本 A-1-(1) 養護と教育の一体的展開</p>		
<p>A-1-(1)-① 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育課程が、保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、家庭及び地域の実態に即してよく編成されている。</p> <p>b) 保育課程が、保育の方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、家庭及び地域の実態に即して編成されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 保育課程が、保育の方針や目標に基づき、発達過程や家庭及び地域の実態に即して編成されていない。</p>	a	<p>保育課程は、保育所保育指針の趣旨や役割を念頭に置き、法人の理念、保育理念、基本方針に基づき、子どもの発達過程を踏まえつつ、子どもの生活の連続性に留意し、子どもを取り巻く環境を考慮しながら、職員の参画のもと立案されており、状況に応じて見直し、改訂もされている。</p>
<p>A-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法が十分に配慮されている。</p> <p>b) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 適切な環境や保育の内容・方法ともに配慮されていない。</p>	b	<p>保育室は明るく温かな雰囲気があり、特定の保育士との継続的な関わりが保てるように担当制を取り入れ、一人ひとりの発達段階に応じた関わりを心掛けている。感染予防を考慮し、大型空気清浄器等を整備しているが、なお一層の衛生面、安全面を考慮した取り組みを期待したい。</p>
<p>A-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法がよく配慮されている。</p> <p>b) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されているが改善が必要である。</p> <p>c) 適切な環境や保育の内容・方法ともに配慮されていない。</p>	a	<p>子どもの自我の育ちを温かく受け止め、保育士との愛着関係を形成し、子ども一人ひとりの基本的な生活習慣の確立を目指した、丁寧な関わりを心掛けている。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-1-(1)-④ 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法が十分配慮されている。</p> <p>b) 適切な環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されているが改善が必要である。</p> <p>c) 適切な環境や保育の内容・方法ともに配慮されていない。</p>	b	<p>3歳から就学前の子どもの保育については、個々の発達段階を踏まえながら、年齢に即した様々な経験ができるような環境が整備されている。その環境を活かしつつ生活や遊びを通して、子どもが総合的に物事への関心を高めていくことができるような取り組みを期待したい。</p>
<p>A-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに十分配慮されている。</p> <p>b) 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 小学校との連携や就学を見通した計画や、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されていない。</p>	b	<p>小学校とは就学前の話し合いや、保育所児童保育要録を送付し、子どもの理解に繋げているが、保護者も含め、子ども達も小学校以降の生活に見通しの持てるような、日頃よりの継続的な関わりの模索が望まれる。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-1-(2) 環境を通して行う保育</p> <p>A-1-(2)-① <u>生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が十分整備されている。</p> <p>b) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことができるような人的・物的環境が整備されていない。</p>	b	<p>子どもの生活が安定できるように、アットホームな雰囲気を中心とし、途中入園児も多い中、安心して落ち着けるようなきめ細やかな関わりが行われている。安全面を含めた環境構成の再考を期待したい。</p>
<p>A-1-(2)-② <u>子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 基本的な生活習慣を身につけ、身体的な活動ができるような環境が十分整備されている。</p> <p>b) 基本的な生活習慣を身につける環境や身体的な活動ができるような環境が整備されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 基本的な生活習慣を身につけたり身体的な活動ができるような環境が整備されていない。</p>	a	<p>毎朝のリズム運動で、心身ともに目覚めた状態での保育活動がスタートされ、子ども自身が自らやろうとする姿を大切に、基本的な生活習慣の確立を図るための取り組みが行われている。</p>
<p>A-1-(2)-③ <u>子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもが主体的に活動したり、友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が十分整備されている。</p> <p>b) 子どもが主体的に活動したり、友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 子どもが主体的に活動したり、友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されていない。</p>	a	<p>菜園活動や収穫物でのクッキング、素材・廃材を利用した創作活動等、子ども達が自ら、また、友達との協同的な遊びの中で満足感、達成感が経験できる取り組みが積極的に行われている。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかがわれるような人的・物的環境が整備されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかがわれるような人的・物的環境が十分整備されている。</p> <p>b) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかがわれるような人的・物的環境がどちらかといえば整備されている。</p> <p>c) 子どもが主体的に身近な自然や社会とかがわれるような人的・物的環境が整備されていない。</p>	a	<p>子ども達が、四季の移り変わりを身近に感じられる環境を活かし、日々の散歩等を通して、地域の人々との挨拶なども含めた社会体験ができるよう、取り組んでいる。</p>
<p>A-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 豊かな言語環境や様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が十分整備されている。</p> <p>b) 言語環境や様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 言語環境や様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されていない。</p>	a	<p>日々の遊びの中で、保育士や友達との言葉のやり取り、絵本の読み聞かせ、又、家庭に向けた絵本の貸し出し等に積極的に取り組み、子ども達の成長を知ってもらうための「ポッポ参観」では年齢に応じた表現活動が大切にされている。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
------	-----------------	-------

A-1-(3) 職員の資質向上

<p>A-1-(3)-① 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【判断基準】</p> <p>a) 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が十分図られている。</p> <p>b) 保育士等が自己評価に取り組んでいるが、保育の改善が図られていない。</p> <p>c) 保育士等が主体的に自己評価に取り組んでいない。</p> </div>	<p>b</p>	<p>職員会議、日常の保育者同志の話し合いや相談活動はされているが、今後、定期的に「保育者チェックリスト」等を有効活用して、保育士の自己評価に取り組み自己改善につなげることが望まれる。</p>
--	----------	--

第三者評価シート・内容基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-2 子どもの生活と発達 A-2-(1) 生活と発達の連続性</p>		
<p><u>A-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子ども一人ひとりを受容した保育内容や保育士の援助が適切に行われている。</p> <p>b) 子ども一人ひとりを受容した保育内容や保育士の援助が行われているが改善が必要である。</p> <p>c) 子ども一人ひとりを受容した保育内容や保育士の援助が行われていない。</p>	a	<p>子ども一人ひとりの家庭環境を細かく把握し、個にあった援助を心掛けると共に、職員間で子ども理解を共有し、子どもが安心して集団生活が送れるよう配慮されている。</p>
<p><u>A-2-(1)-② 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に十分な配慮がみられる。</p> <p>b) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育内容に配慮がみられるが改善が必要である。</p> <p>c) 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境や保育内容について、配慮されていない。</p>	b	<p>障害のある子どもの受け入れにも柔軟に対応し、積極的に取り組んでいるが、その子の特性を活かした生活や遊びの計画を園全体で再考されることが望まれる。</p>
<p><u>A-2-(1)-③ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に十分配慮されている。</p> <p>b) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されているが改善が必要である。</p> <p>c) 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されていない。</p>	a	<p>家庭的な雰囲気づくりや、保育士の体制に配慮しながら長時間の保育の中で子どもが安定して過ごせるような関わりを心掛けている。</p>

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場</p>		
<p><u>A-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもの健康管理は、マニュアルや保健計画などで全職員が共通理解し、子ども一人ひとりの健康状態に応じて適切に実施している。</p> <p>b) 子ども一人ひとりの健康状態に応じて健康管理を実施しているが、マニュアルや保健計画などはなく改善が必要である。</p> <p>c) 子ども一人ひとりの健康状態に応じた健康管理を、実施していない。</p>	<p>b</p>	<p>子ども一人ひとりの健康状態に注意を払い、健康管理はされているが、感染症マニュアルだけでなく、今後、その他健康管理に関するマニュアルや保健計画等を作成されることが望まれる。</p>
<p><u>A-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 食事を楽しむことができるよう適切な環境設定や工夫をしている。</p> <p>b) 食事を楽しむことができるよう環境設定や工夫をしているが、改善が必要である。</p> <p>c) 食事を楽しむことができるよう環境設定や工夫をしていない。</p>	<p>a</p>	<p>菜園活動での、色々な食材が身近にあり、クッキング活動も含め、子ども達が食事を楽しめる取り組みが行われている。3歳以上児はレストラン形式であったり、行事食では机のセッティングを変えたりと、様々な工夫をしている。</p>
<p><u>A-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。</u></p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理が十分工夫されている。</p> <p>b) 子どもの喫食状況を把握し、献立の作成・調理が工夫されているが、改善が必要である。</p> <p>c) 子どもの喫食状況を把握せず、献立の作成・調理の工夫がされていない。</p>	<p>a</p>	<p>現在の家庭状況を見通して、和食を中心とした献立の作成や調理形態が十分に工夫され、咀嚼力の向上を目指し、また、アレルギー、体調不良等の子どもの食事にも柔軟に対応している。</p>

第三者評価シート・内容基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、保育に十分反映させている。</p> <p>b) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、保育に反映させているが、改善が必要である。</p> <p>c) 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達せず、保育に反映させていない。</p>	b	健康診断、歯科健診等は定期的実施し、健康に関しての話し合いもされているが、要観察などのその後の対応を含めた保健計画等の作成、年齢に応じた身体への関心をもつ保育の取り組みが望まれる。

A-2-(3) 健康及び安全の実施体制

<p>A-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、専門的な指示を受け、保護者と連携し、適切に対応している。</p> <p>b) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、専門的な指示を受け対応しているが改善が必要である。</p> <p>c) アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、専門的な指示を受けず、適切に対応していない。</p>	a	アレルギー疾患をもつ子どもに対しては、保護者と連携し、主治医からの指示も受け、除去食や代替食等の対応が行われている。
---	---	--

<p>A-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 調理場、水周りなどの衛生管理のためのマニュアルがあり、常に清潔に保つなど適切に実施されている。</p> <p>b) 調理場、水周りなどの衛生管理のためのマニュアルはあるが、適切に実施されず改善が必要である。</p> <p>c) 調理場、水周りなどの衛生管理のためのマニュアルがなく、適切に実施されていない。</p>	b	衛生管理マニュアルが作成され、常に清潔に保つべき取り組みが行われている。今後、食中毒発生時の対応マニュアル等も作成すると共に、定期的な見直しが望まれる。
--	---	--

第三者評価シート・内容基準(ポップ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
A-3 保護者に対する支援		
A-3-(1) 家庭との緊密な連携		
<p>A-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 食を通して、保護者が食育に関心を持てるような十分な取組をしている。</p> <p>b) 食を通して、保護者が食育に関心を持てるような具体的な取組をしているが、改善が必要である。</p> <p>c) 食を通して、保護者が食育に関心を持てるような具体的な取組をしていない。</p>	b	給食だよりや献立表、給食室からの給食に関する絵本の配布等、保護者も食育に関心を持てるような取り組みが行われている。今後、給食参観等で、日頃の子どもの様子を見てもらう等、取り組みを期待したい。
<p>A-3-(1)-② 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換に加えて、別の機会を設けて相談に応じたり個別面談などを行っている。</p> <p>b) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換や、個別面談などは行っているが、改善が必要である。</p> <p>c) 送迎の際の対話や連絡帳への記載などの日常的な情報交換や、個別面談などは行っていない。</p>	a	毎日の連絡帳へ記入、クラスだよりや送迎時の情報交換、行事が済むとすぐにその日の子どもの様子を載せたお便りを配布するなど、きめ細やかな取り組みがなされている。
<p>A-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。</p> <p>【判断基準】</p> <p>a) 懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者の保育参加など、保護者と共通理解を得るための機会を十分に設けている。</p> <p>b) 懇談会などの話し合いの場を設けているが、保護者と共通理解を得るためには改善が必要である。</p> <p>c) 懇談会などの話し合いの場、保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。</p>	b	保護者と共に、子どもの発達の様子や育児についての学習の場を設けるなどの取り組みが行われているが、それらを定着させ、さらなる全体の共通理解を得るために努められるよう、期待したい。

第三者評価シート・内容基準(ポッポ保育園)

評価項目	評価結果 (a・b・c)	評価の理由
<p>A-3-(1)-④ 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> <p>【判断基準】</p> <p>a) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われている子どもの早期発見及び虐待の予防に積極的に努めている。</p> <p>b) 虐待に対応できる保育所内の体制の下、虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努めているが、取り組みの改善が必要である。</p> <p>c) 不適切な養育や虐待を疑われる子どもの早期発見や虐待の予防に努めていない。</p> </div>	a	<p>連絡帳や受け入れ時、また、日常の保育の中での気づきを大切に、職員間での連携を密にし、早期発見や予防に努めている。</p>